

大野市地域公共交通網形成計画（案）に係るパブリックコメントの結果について

1 パブリックコメントの実施状況

- (1) 案件名 大野市地域公共交通網形成計画（案）について
- (2) 募集期間 平成30年12月10日（月）から12月25日（火）までの16日間
- (3) 意見提出状況 提出意見：1件、提出者：1人、提出方法：書面1件

2 意見の概要とその意見に対する市の考え方

No	項	意見の概要	回答（市の考え方）	修正
1	ー	<p>高校へ通学するために JR 越美北線を利用しているが、ただでさえ運行本数が少ないのに、雨や風などで運休することがある。その際には、京福バス大野線を利用して通学するが、運賃が高い。JR 越美北線、京福バス大野線ともに運行本数を増やしてほしい。</p> <p>また、ICカードが利用できると良い。</p>	<p>JR 越美北線及び京福バス大野線は、大野市と福井市をつなぐ重要路線であり、この計画においても、市民等が市域を超えて移動するための広域的なネットワークの核となる移動手段として位置づけています。</p> <p>大野市にとって重要な路線であるこれらの公共交通機関の利用促進と運行本数を維持するため、JR 越美北線については、定期券等を購入された方に助成等を行っています。また、広域路線バス（京福バス大野線・勝山大野線の2路線）については、赤字路線であるため、京福バス(株)に対して損失額を国や県、沿線市（福井市、勝山市、大野市）が補助をしています。</p> <p>JR 越美北線の雨や風、雪などによる運休については、各地で自然災害が発生していることから、利用者の方々の安全を確保するためのやむを得ない対応ですので、ご理解をお願いします。</p>	なし

なお、ICカードについてですが、平成30年9月15日から福井県内のJR北陸本線(新疋田駅～牛ノ谷駅)において、IC乗車券「ICOCA」サービスが開始されましたが、現在、支線である越美北線には導入予定はありません。

今後もJR越美北線及び広域路線バスに対して、通勤や通学で市外に通う方や観光客、車を運転できない方の移動手段として利用促進を図るとともに、持続可能な公共交通を目指し、引き続き県や西日本旅客鉄道(株)、京福バス(株)などの関係機関と連携し、運行の維持と利便性の向上に取り組みます。